

2021年7月19日

しなの鉄道株式会社
富士急行株式会社

【「山スカ色」の駆け抜けたしなの鉄道、富士急行2社コラボ企画】

7月23日 115系山スカ色コラボ入場券セットを発売！



※画像はイメージです。

しなの鉄道株式会社（本社：長野県上田市、取締役社長：春日良太）と富士急行株式会社（本社：山梨県富士吉田市、取締役社長：堀内光一郎）では、しなの鉄道の車両である「115系S16・26編成」の引退に合わせて、記念入場券セットを2021年7月23日（金・祝）に販売いたします。

115系車両は、しなの鉄道に所属しているだけでなく、2014年まで富士急行線にも定期列車としてJR中央本線から乗り入れておりました。今回引退する115系S16・26編成のカラーリングである「山スカ色」の車両は当時使用されていた車両となります。この繋がりから、今後も2社間での連携を深めるだけでなく、国鉄時代から今日まで多くの鉄道ファンの皆様に愛された115系「山スカ色」をより懐かしんでいただくため、2社合同で115系山スカ色コラボ入場券を発売いたします。

こちらの企画入場券セットは見開きA3サイズの冊子タイプとなっており、中面左側にはしなの鉄道「115系S16・26編成」の活躍の様子が、また右側には、115系300番台の富士急行線内で富士急行線車両と共に活躍する様子など掲載されております。入場券セットの詳細は下記の通りです。

記

■商品概要

- (1) 商品名 115系山スカ色コラボ入場券セット
- (2) 販売価格 2,000円(税込)
- (3) 発売場所 **しなの鉄道**：軽井沢駅、小諸駅、上田駅、戸倉駅、屋代駅
富士急行：通販サイト「富士急のりもの百貨店」
URL【<https://fujikyu.theshop.jp/>】

※富士急行では各駅での販売はせず、通販とイベントのみの販売となります。

- (4) 発売開始日 **しなの鉄道**駅窓口：7月23日(金・祝) 窓口営業開始時間より
通販サイト「富士急のりもの百貨店」：7月23日(金・祝) 9時より

(5) セット内容

入場券について

- しなの鉄道** 入場券5枚 ※軽井沢・小諸・上田・戸倉・屋代駅分(各190円)
- 富士急行** 入場券6枚 ※大月・都留市・三つ峠・富士山・河口湖駅分(各180円)
富士急ハイランド駅分(小人用入場券90円)

<115系について>

115系は1963年に登場した寒冷地対応・勾配線区対応した近郊型電車です。富士急行線には1968年より国鉄(現JR東日本)中央本線より乗り入れを開始し、しなの鉄道では前身である信越本線にて1977年に登場いたしました。それ以外にも関東だけでなく、東海、山陽など山岳地域を中心に運用されておりました。富士急行線への定期列車の乗り入れは2014年に終了、しなの鉄道でも新型車両SR1系の登場により徐々に数を減らしております。

<山スカ色とは>

国鉄が1950(昭和25年)年に横須賀線を走る電車に採用した、クリーム色と青色を配した塗装を「スカ色」と呼ばれています。その後、配置変更などに伴い運用される範囲は広がり、長野県内や関東・関西などの線区でも見かける塗色となりました。

「山スカ」とは、本来115系の先代ともいわれる70系電車を指す言葉でありました。時代が移り変わって、その後継である横須賀色の115系電車をファンの間で意味するようになりました。

本件に関するお問い合わせは

しなの鉄道株式会社	お客様センター	0268-21-3470
富士急行株式会社	お問い合わせ窓口	0555-22-7133